



佐世保市立中里中学校
 学校だより No. 34
 発行日 R6. 2. 28
 発行者 眞弓 健一

創

【校訓】 自主・実践・創造
 【学校教育目標】
 学び合い、磨き合い、鍛え合う生徒の育成
 中里中ホームページ



～自律し、笑い合い、助け合う学校へ～

3月スタート ～頑張れ！中里中学生～

2月25日(日)に熊本県玉名市で開催されたフルマラソンの大会に出場してきました。5年ぶりのフルマラソン挑戦でした。最初の10kmは調子よく走っていましたが、徐々にペースダウンし、28km過ぎから体力・気力がなくなってきました。残り10kmからは、ゴールがとても遠くに感じ、「情けない」と思いながら、途中で歩いたり、休憩をしたりしながらゴールを目指しました。何度も地元の方から「頑張れ！頑張れ！」と温かい励ましの声を頂き、また、偶然にもラスト5kmで40歳の教え子と出会い、お互いに励まし合って走り一緒にゴールしました。運営して下さった関係者の方々地元の皆さんには感謝の気持ちでいっぱいです。さらに玉名市出身のインフルエンサー、三津家貴也さんと記念写真が撮れ、よい思い出ができました。



さて、今週から3月がスタートします。3年生は、公立高校後期試験等を控えている人もいます。体調には十分気をつけて、ラストスパートをかけてください。それが終われば、卒業式、球技大会、修了式、次年度の準備と慌ただしい時期を迎えます。3月は、あっという間に過ぎていく感覚です。生徒の皆さんは、慌ただしい中にも、学習面、生活面とも1年間のまとめをするなど、やらなければならないことを確実にやり、新年度(4月)を迎えてほしいと思います。また、新生徒会役員の活動も充実してほしいと思います。新しい学校を創り、繋いでいくのは皆さんたちです。私から皆さんに「頑張れ！中里中学生」という声援を送ります。

【3月行事予定】

- 3日(日) 自治協まつり
- 6日(火) 公立高校後期選抜
- 7日(水) 公立高校後期選抜
- 13日(月) 同窓会入会式
- 14日(木) 第77回卒業式
- 15日(金) 公立高校合格発表
- 18日(月) 2年生球技大会
- 19日(火) 1年生球技大会
- 22日(金) 修了式・離任式
- 26日(火) 新入生物品購入

暴力団追放啓発タオル贈呈式

2月21日(水)に相浦警察署刑事生活安全課から山口刑事生活安全課長様、川内主任が来校され、暴力団追放運動推進協議会からの3年生全員に暴追タオルの贈呈が行われました。

山口課長様から「この事業は、30年前から行われており、中学を卒業する皆さんに暴力団からの甘い誘いに乗らないように健全に育ててもらいたいという願いが込められています。近年、「闇バイト」という言葉が報道されていますが、この闇バイトの裏には暴力団がいます。色々な詐欺の裏にも暴力団がいます。今の世の中はSNSなどで簡単に暴力団が近づいてきますので、世の中の動きに関心を持って甘い誘いに乗らないように強い決意を持ってもらいたいと願っています。皆さんの未来は無限に広がっています。皆さんの今後の活躍を祈念しています。」というお言葉をいただき、前生徒会長の久田君に代表してタオルが贈呈されました。協議会の皆さんの思いを受け、卒業しても、誘惑に負けることなく、自律した行動をとってほしいと思います。協議会の皆様ありがとうございました。



□「愛のひと声運動」 PTA 生活環境部から

令和6年3月11日(月)、12日(火)の2日間、7時40分～8時10分に中里中学校校門前で行われます。朝の生徒たちの登校の様子をご覧いただき、爽やかな挨拶を交わしてほしいと思います。

参加希望日を記入して、3月4日(月)までに担任へ提出してください。

□第3回学校保健委員会

2月21日(水)に第3回学校保健委員会を開催しました。

学校から本年度の活動の報告をした後、3名の先生からご指導をいただきました。



学校医の神谷先生からは「コロナもインフルエンザもまだ収まっていないので、引き続きマスク、手洗い、ワクチン接種等の予防が必要である。」と、学校歯科医の神谷先生からは「寝る前のブラッシングをしっかりとすること。食事の時には、口を閉めてしっかりと噛み、唾液の分泌を促すこと。歯科の定期検診を受けること。」とのお話がありました。学校薬剤師の松本先生からは「筋力アップが病気の予防につながる。」とのお話がありました。

3名の先生方には、今年度大変お世話になりました。次年度も生徒の健康増進のためご指導をよろしくお願い申し上げます。

□第43回中里地区自治協まつり開催 3月3日(日)

中里地区自治協まつりが3月3日に開催されます。本校は吹奏楽部の演奏や生徒会役員による司会進行で地域行事の一役を担います。ステージ発表、出店や体験コーナーもあり、たくさん楽しめるようです。ぜひ参加してください。

□学校部活動の今後について

先週は、1・2年生の授業参観、学年懇談会を開催しました。学校部活動の地域移行が報道されている中、学年懇談会において次のことをお話しました。

- (1)学校部活動は生徒の自主的・自発的活動とされていますが、特に休日の大会や練習は、先生達のボランティアで支えられていることを保護者・生徒の皆さんも理解し、支援・協力をお願いします。
- (2)各部活動で、外部指導者(コーチ)の確保をお願いします。休日指導できる保護者の方も大歓迎です。
- (3)佐世保市は新年度から地域部活動移行の検証をはじめます。⇒令和8年から「佐世保方式」実施とのこと。

以下は、文部科学省HPに掲載されているガイドライン(概要)の一部です。

詳しくは https://www.mext.go.jp/sports/content/20221227-spt_ori para-000026750_1.pdf を参照してください

令和4年12月

学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する 総合的なガイドライン【概要】



- 少子化が進む中、将来にわたり生徒がスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保するため、速やかに部活動改革に取り組む必要。その際、生徒の自主的で多様な学びの場であった部活動の教育的意義を継承・発展させ、新しい価値が創出されるようにすることが重要。
- 令和4年夏に取りまとめられた部活動の地域移行に関する検討会議の提言を踏まえ、平成30年に策定した「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」及び「文化部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」を統合した上で全面的に改定。これにより、学校部活動の適正な運営や効率的・効果的な活動の在り方とともに、新たな地域クラブ活動を整備するために必要な対応について、国の考え方を提示。
- 部活動の地域移行に当たっては、「地域の子供たちは、学校を含めた地域で育てる。」という意識の下、生徒の望ましい成長を保障できるよう、地域の持続可能で多様な環境を一体的に整備。地域の実情に応じ生徒のスポーツ・文化芸術活動の最適化を図り、体験格差を解消することが重要。